

令和3年度事業の状況

1、事業の状況

(1) 妻籠宿保存のための調査・研究・指導・援助に関する事業

① 保存地区内における現状変更行為申請書の受付事務及び毎月定例的に統制委員会を開き、次に示す現状変更申請事項の審議を行った。

4月20日・審議事項

雨戸・玄関等修繕	1件	
電柱・電柱支線撤去及び新設	1件	
配電線設備の保安伐採	2件	
低圧線撤去・新設工事等	1件	
カーブミラー設置	1件	計 6件

5月20日・審議事項

繊維補強モルタル吹付工事	1件	
土蔵外壁修繕工事	1件	
支障木枝払い	1件	
妻籠発電所門扉塗装修繕工事	1件	計 4件

6月21日・審議事項

電柱建替え工事	1件	
進入路拡幅工事	1件	
外壁塗装	1件	
電柱・支線撤去及び新設	1件	
災害復旧工事	1件	計 5件

7月20日・審議事項

配電線設備の保安伐採	1件	
立木伐採及び枝払い	1件	
外壁修繕	1件	
塀修理	1件	計 4件

8月20日・審議事項

車庫新設・アスファルト舗装	1件	
看板の新調	1件	
変圧器揚替工事	1件	
倉庫設置	1件	
看板修繕	1件	
仮設電源用電線設置	1件	
電気事業用工作物の設置	1件	計 7件

9月21日・審議事項

配電線設備の保安伐採	1件	
雨樋修繕	1件	
板屋根修繕	1件	
群状択伐	6件	
緊急防災工事・法面对策工事	1件	
災害復旧工事	1件	
支障木伐採	1件	計 12 件

10月20日・審議事項

店舗入り口修繕	1件	
護岸洗堀箇所コンクリート充填	1件	
N T T柱建替えに伴う設備移設	2件	
水道施設にかかる災害復旧工事	1件	
屋根張り替え修理工事	1件	
アンテナ基地局設置工事	1件	
郷土環境保全地域標識板立替	1件	
電話柱及びケーブル新設	1件	
鉄塔の回線標識塗装塗替え	1件	計 10 件

11月22日・審議事項

配電線設備設置に伴う伐採	1件	
群状択伐	4件	
引込線新設	1件	計 6 件

12月20日・審議事項

建具の変更	1件	
塀修理	1件	
竹林間伐・雑木伐採	1件	
支線の新設	1件	
堰板修繕工事	1件	
砂防堰堤・流路工の建設	1件	計 6 件

1月20日・審議事項

農地復旧工事	1件	
蘭川えん堤護床ブロック回収	1件	
屋根修理	1件	計 3 件

2月21日・審議事項

道路占用許可標識の取替	1件	
町道中山道道路災害復旧工事	1件	
引込線新設	1件	
重要文化財保存修理工事	1件	
変圧器新設及び低圧線撤去工事	1件	
本柱・支線の撤去・新設等	1件	
低圧線新設	1件	
電柱移設	1件	
店舗改築工事	1件	計 9件

3月22日・審議事項

群状択伐	8件	
筍伐採	1件	
バス停待合所屋根改修	1件	
護岸工事	1件	
護岸ブロック撤去等	1件	
石積取外し復旧工事	1件	
ポリエチレン線カバー取付	1件	
支障木伐採	1件	計 15件

合計 87件

② 防災施設の点検の実施

1月26日の文化財防火デーの開催に向け、「地震等災害時における避難経路の確認」を計画し、町や教育委員会と再三協議していたが、町内での新型コロナ感染拡大に伴いやむなく中止とした。

③ 全国町並みゼミへの参加

今年度の町並みゼミは11月12・13日に奈良市で開催された。新型コロナ感染拡大を鑑み、昨年に引き続き不参加となった。

④ 小諸市で開催された「信州の歴史的まちなみフォーラム 2021in 小諸」は北信越町並みゼミと共催となり、10月16日に行われ、理事長が参加した。

(2) 建築物の保存及び景観を守るために必要な維持管理・環境保全事業

① 「一石栃立場茶屋」建物の維持管理、及び近辺の草刈等を行った。無料休憩所として通年開放し、管理人を置き馬籠峠を歩く旅人を接待した。県の元気づくり支援金を活用したアンケート調査を行い、要望等を集計した。これをもとに次年度以降の観光客へ配慮したより快適な観光地づくりをめざしたい。一石栃立場茶屋の水源調査及び清掃を定期的に行ったが、8月の豪雨のより水源が崩壊した。町や教育委員会の協力により10月に新たな水源を確保し、安定した水の供給に努めた。

② 「一石栃白木改番所」近辺の草刈、除草剤の散布及び子安観音への経路の草刈を行い、自然環境と景観整備のために植栽したイロハモミジの追加肥料等景観維持に努めた。

- ③ 「愛会尾又屋」を田立和紙紙漉き工房として活用している。
- ④ 昨年度県の元気づくり支援金を活用し、シャワールームを設置し排水・給水工事等を行った「まつや」に今年度は同支援金を利用し、エアコンと乾燥機付き洗濯機を設置し、観光客が施設を利用中、安心してゆっくり散歩できる環境づくりに努めた。また周辺の草刈等を定期的に行い維持管理に努めた。
- ⑤ 「旧田原家」は財団の役員会、案内人の会の勉強会、下町のサロン等有効に活用することができた。
- ⑥ 所有する建物の維持管理と保存事業の継続のため、尾又の旧田原家を旅行会社の妻籠営業所として貸し出しを継続している。

(3) 文化財の公開に必要な諸施設の設置と、その維持管理に関する事業

- ① 妻籠城址の草刈、清掃作業、登山道の整備等維持管理に努めた。また、宿場内の水車小屋周辺、口留番所等の立木の枝払い等の作業を行い景観の維持管理に努めた。
- ② ホームページにて、活動報告、広報「妻籠宿」等情報発信に努めた。
- ③ 平成24年度元気づくり支援金事業において整備した古い農機具を今年度町から業務委託された「一石栃立場茶屋体験イベント実施業務」によりさらに充実し、一石栃立場茶屋においてハイカーに「縄繻い」と「薪割」体験に利用していただくことができた。
- ⑤ 道標・案内看板の点検見直しと更新を行なった。

(4) 文化の向上を図るための調査・普及に関する事業

- ① 広報「妻籠宿」を4回発行し、妻籠地区全区民に配布するとともに、関係機関・友好団体、空き家持ち主、希望者へ幅広く送付した。
- ② 第54回「文化文政風俗絵巻之行列」は新型コロナ感染拡大対策防止のため、昨年引き続き中止とした。当日発行している「瓦版」は部数を減らして発行し、妻籠地区住民及び関係者に配布した。
- ③ 第45回「妻籠冬期大学講座」を2月5日に開催予定だったが、新型コロナ感染拡大に伴い会場の確保等が困難なため今年度も中止とした。
- ④ 「妻籠宿案内人の会」の事務局及び学習会の支援等を行った。
- ⑤ 文化文政風俗絵巻之行列は中止となったが、衣装管理部員を中心に、行列衣装の整理虫干し等を定期的に行い次年度開催に備えた。
- ⑥ 本年で16回目となる狼煙あげを広く木曽郡内にも呼び掛け、快晴のもと、南木曽町7か所を始め、北は塩尻市奈良井城跡から南は馬籠峠までの全20か所延べ231名の参加があった。今後は木曽谷全体の狼煙リレーが課題項目となっている。

(5) 文化財と一体をなす自然環境の保護に関する事業

- ① 財団所有の尾又地区景観保護地にあるミツバツツジ・イロハモミジの追肥料、下草刈等の手入れを行い保護管理に努めた。
- ② 妻籠城址の登山道の環境整備に努めた。
- ③ 特定外来生物のオオキンケイギク・アレチウリ・オオハンゴンソウ・セイタカアワダチソウ等の除去作業を環境保全委員が中心となり観光協会の若者及び愛友会の協力を得て行い、妻籠地区の環境整備に努めた。
- ④ 重伝建地区内にある男埴国有林内の分収育林伐採計画に伴い、昨年度立ち上げた男埴特別委員会において勉強会・現地見学等を行い、災害を防ぐため分収育林の動向把握に努めた。

(6) 重要伝統的建造物群保存地区内において公開に必要とする事業の受託

- ① 町営駐車場の管理受託事業を継続し、公益事業に資することができた。また、利用者へのサービス向上を図ると共に、周辺の環境整備に心掛け、草刈・花植え等積極的に美化に努めた。
- ② 旧妻籠中学校の管理受託を行い、校舎内及び周辺の清掃と環境整備に努めた。

(7) 関係機関、連携団体との集落保存、自然景観の保護、地域づくりに関する事業

- ① 木曽風景街道推進協議会総会は新型コロナ感染拡大防止のため書面審議となった。3年度より理事長が会長を務める。8月に木曽町開田高原で予定された「外来植物駆除講習会」は理事長が参加予定だったが、豪雨による木曽郡内各地の災害復旧のため中止となった。毎年行われる中山道研修は新型コロナ感染拡大に伴い今年度も中止となった。

- ② その他の関係団体との交流

藤原義則理事長対応

- ・(公社) 日本ナショナル・トラスト協会
- ・地域づくりネットワーク長野県協議会
- ・木曽観光地域づくり戦略プロジェクト会議
- ・長野県インバウンド推進協議会
- ・日本遺産「木曽路」事業検証・検討委員会
- ・NPO 法人全国町並み保存連盟
- ・信州豊かな環境づくり県民会議
- ・木曽谷狼煙揚げ連絡会
- ・信州の歴史的まちなみネットワーク

横山純常務理事対応

- ・妻籠宿保存地区審議会
- ・木曽路氷雪の灯祭り実行委員会
- ・南木曽町観光協会

(8) 前号までに掲げるもののほか、前号までの目的を達成するために必要な事業

- ① 中央駐車場の経営・管理事業を継続し、新型コロナ感染拡大のため大幅に利用客が減少したが、フェイスガード及び消毒液等を整備して感染対策に注意を払いながら公益事業に資することができた。また、利用者へのサービス向上を図ると共に、周辺の環境整備に心掛け、草刈・花植え等積極的に美化に努めた。
- ② 「木犀庵」を風俗行列の衣装管理やその他会議等に幅広く活用した。
- ③ 「南木曽町・妻籠健康マラソン」は新型コロナ感染拡大のため中止となった。
- ④ テレビ撮影・書物での紹介等妻籠宿に適合した企画に対し協力と適切な指導を行った。
- ⑤ 第48回新春放談会を新型コロナ感染拡大に配慮しながら1月4日に開催し、教育長以下18名の参加があった。
- ⑥ 南木曽町リニア中央新幹線対策協議会に理事長と常務理事が参加した。
- ⑦ コロナ禍の中、昨年度日本財団より補助金交付を受け、一石栃立場茶屋と事務所入口に設置した体温検知器及びアクリルガードにより、新型コロナ感染拡大に留意しながら活動を継続することができた。
- ⑧ 南木曽町からの委託による「妻籠宿と中山道ハイキングの魅力向上実証事業」の「ガイド用案内テキスト作成等実施業務」について、テキスト作成部会を設置しA4版の案内冊子を作成し、関係機関に配布及び妻籠宿案内人の会の学習用テキストとして活用した。